

適合規格	J I S K 5 6 6 3 合成樹脂エマルジョンシーラー ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆	
系 統	自己架橋型アクリルエマルジョンシーラー	
特 長	1. VOC (揮発油性有機化合物) は、0.1%以下であり、超低VOC品です。 2. ホルムアルデヒド放散等級はF☆☆☆☆です。 3. 塗装時及び塗装後の臭気がほとんどありません。	
推奨用途	室内 (特に病院) の壁・天井など	
荷 姿	15kg 石油缶	労働安全衛生法による表示の種別  SDSを参照下さい。
混 合 比	_____	
可 使 時 間	_____	
色 相	白, 透明	
乾燥時間 (23℃)	指触 0.5 時間 硬化 1 時間	
塗装間隔 (23℃)	下限 2 時間 上限 ー 時間	
標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	ローラー 0.10~0.13 は け 0.10~0.13  1缶当たり 約 125 m <sup>2</sup> (1回塗り)	
標準乾燥膜厚	20 μm/回	有機溶剤中毒予防規則の種別  _____
塗 装 方 法	ローラー, はけ	
希 釈 剤	上 水	
希 釈 率	ローラー 0~5 % は け 0~5 %	毒物および劇物取締法による表示  _____
貯 蔵 安 定 性	6ヵ月	
消 防 法 に よ る 表 示	_____	_____
塗 装 上 の 注 意	1. 塗料は使用前に十分攪拌してください。 2. 塗料の保管の際は、0℃以下の環境はできるだけ避けてください。 3. 降雪雨、結露が予期される時、気温5℃以下の時は塗装を避けてください。 4. 塗料缶に表示している安全衛生上の注意事項を確認の上ご使用ください。	
適合する主な上塗塗料 または下塗塗料	下塗塗料 : _____  上塗塗料 : トアVフリーアクレ、トアVフリーマット	

## 組成表・試験成績表



商 品 名	Vフリーシーラー
規 格	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー

組 成	成 分	% (重量比)
( 白 )	着 色 顔 料	5.0
	体 質 顔 料	14.0
	アクリル樹脂系エマルジョン	38.0
	添 加 剤	8.0
	水	35.0
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません。	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
塗 装 作 業 性	合 格	はけ塗りに支障があってはならない。
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
乾 燥 時 間 h ( 表 面 乾 燥 )	1	2 以下
低 温 安 定 性	合 格	-5℃に冷やしたとき変質してはならない。
低 温 造 膜 性	合 格	5℃で塗膜形成に異常があってはならない。
上 塗 適 合 性	合 格	上塗に支障があってはならない。
耐 水 性	合 格	水に96時間浸したとき異常があってはならない。
耐 アルカリ性	合 格	水酸化カルシウム飽和溶液に48時間浸したとき異常があってはならない。

## 組成表・試験成績表



商 品 名	<b>Vフリーシーラー</b>
規 格	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー

組 成	成 分	% (重量比)
( 透 明 )	アクリル樹脂系エマルジョン 添 加 剤 水	45.0 1.5 53.5
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません。		
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。	
塗 装 作 業 性	合 格	はけ塗りに支障があってはならない。	
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
乾 燥 時 間 h ( 表 面 乾 燥 )	1	2 以下	
低 温 安 定 性	合 格	-5℃に冷やしたとき変質してはならない。	
低 温 造 膜 性	合 格	5℃で塗膜形成に異常があってはならない。	
上 塗 適 合 性	合 格	上塗に支障があってはならない。	
耐 水 性	合 格	水に96時間浸したとき異常があってはならない。	
耐 アルカリ性	合 格	水酸化カルシウム飽和溶液に48時間浸したとき異常があってはならない。	